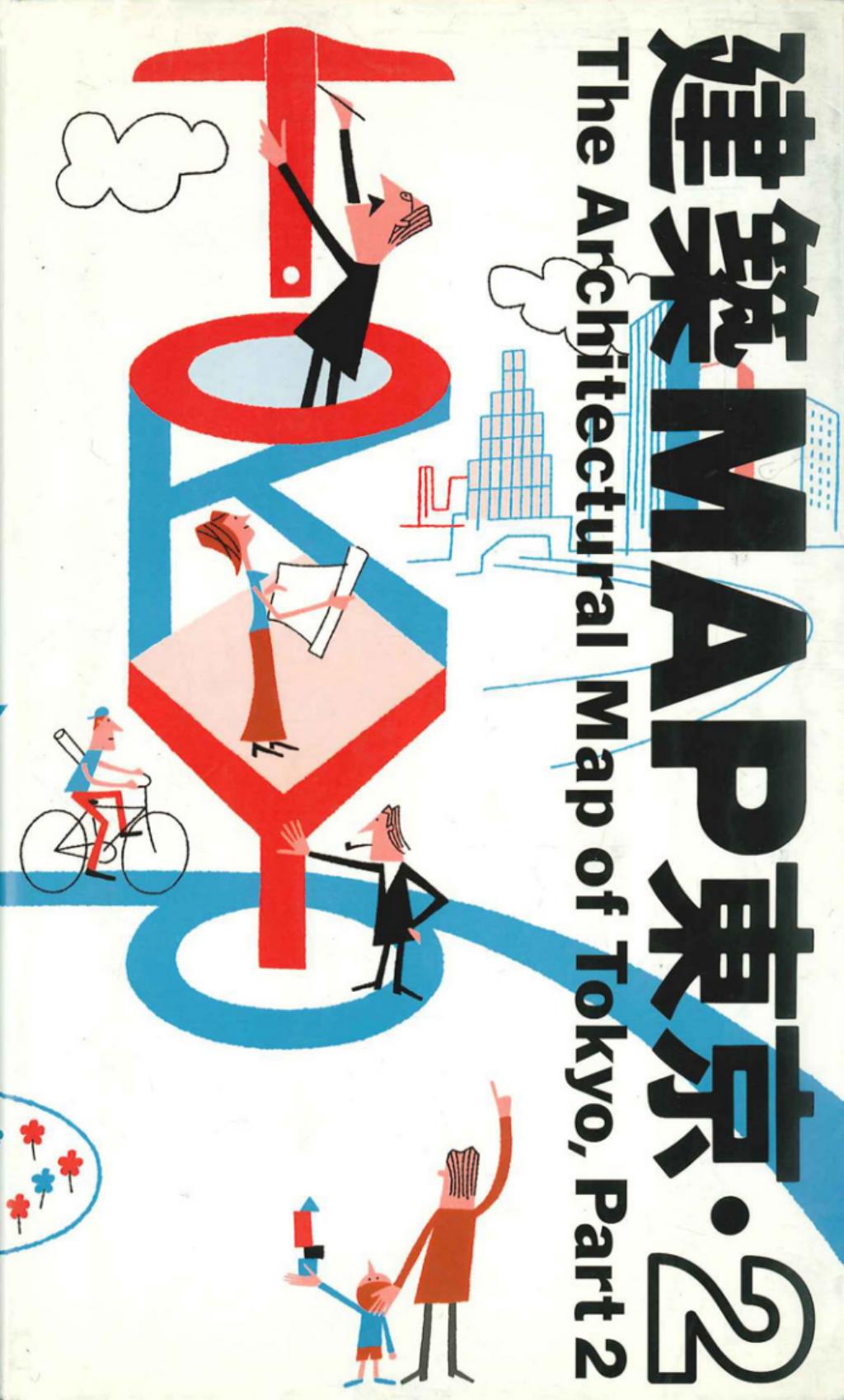
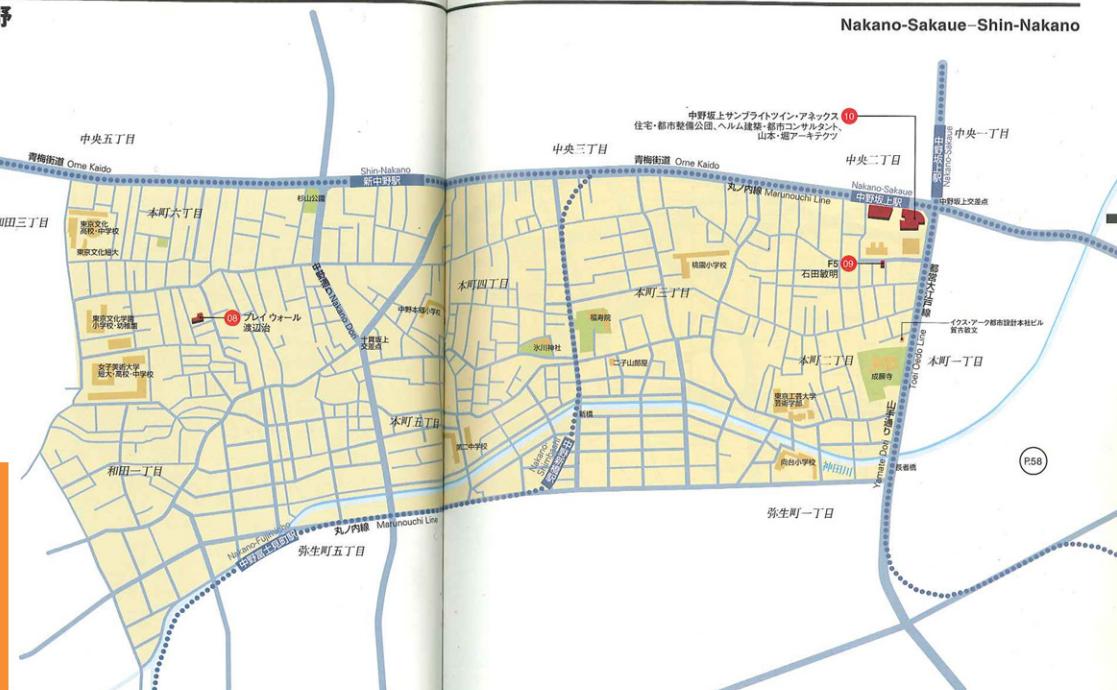


建築MAP 東京・2

The Architectural Map of Tokyo, Part 2



■ プレイ ウォール
幼稚園の底面部に沿って設置された細長いフレームの中に、園児の遊びのためアスレチック設備が配置されている。2層分におよぶ高さをもつこの遊具は外廊下からも、またグラウンドからもアクセスができる。グラウンドで水平方向に広がっていた「遊び」を垂直方向に貼り付け、ファサードとして機能させようという試みである。



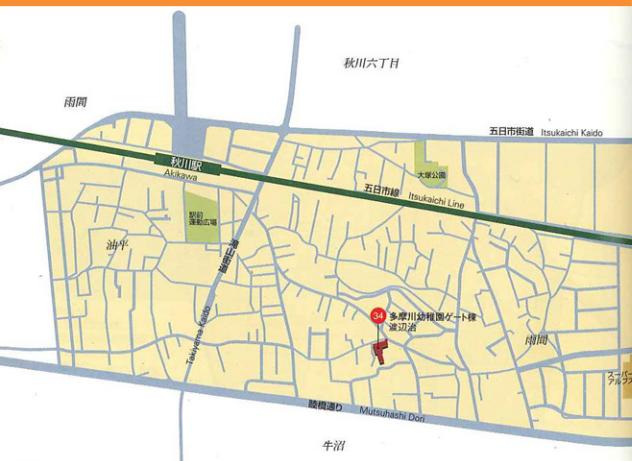
■ 新宿・四谷へ08
プレイ ウォール
渡辺治(渡辺治建築都市設計事務所)
杉並区四丁目1-61-18
用途：在来木造遊具
竣工：2000年9月
Play Wall
Osamu Watanabe
Osamu Watanabe Architects
1-61-18 Wada, Suginami-ku

中央線：立川

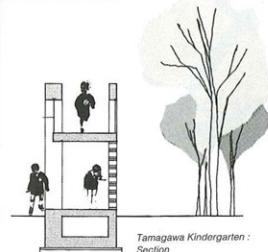
五日市線：東秋留—秋川

Chuo Line:Tachikawa

Itsukaichi Line:Higashi-Akiru-Akikawa



■ 中央線・34
多摩川幼稚園ゲート棟
渡辺洋(渡辺建築都市設計事務所)
あきるの市美術館 430
用途：学校施設
竣工：1994年4月
延床面積：176m²
TAMAGAWA KINDERGARTEN
Osamu Watanabe
(Osamu Watanabe Architects)
430 Anema, Akiruno-shi



Tamagawa Kindergarten :
Section



■ 多摩川幼稚園ゲート棟
渡辺を連携して、あるいは建築を道具化した
幼稚園の付属施設。例えば、滑り台は非常
用通道を兼ねており、空中ブリッジには遊
具が連結している。四角い立体フレームが
バス乗り場を造ったのが、大文字の建築と
いうよりも全体の空間観から大きなジャン
グルジムを連想させただろう。実際、その
フレームの下にも遊具が設置されている。